

# 3Rへの取り組み

## 事業者の自主行動計画

容器包装に係わる8つのリサイクル団体で結成された3R推進団体連絡会は、リデュース・リユース・リサイクルの3R推進のために事業者の自主行動計画を策定しています。東洋製罐は8団体のうち4団体(東洋製罐グループでは7団体)のリサイクル団体に参画し、自主行動計画の遂行も含めて3R推進活動を積極的に行っています。

## リデュースの取り組み

3Rで最優先されるべきリデュース。東洋製罐では以前より省資源の観点からリデュースを意識し、容器の軽量化に努めてきました。

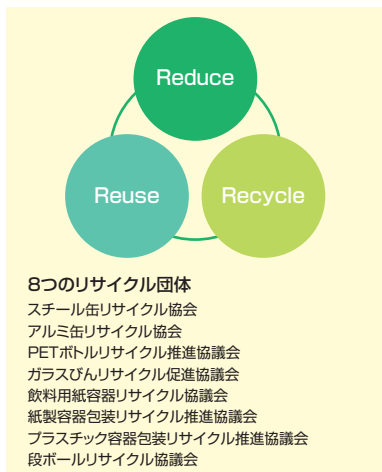
ここではスチール缶の容器重量変遷をご紹介します。スチール缶の中でも主力製品「TULC」の軽量化推進が主たる内容ですが、2008年度はその効果が徐々に現れて来ました。2004年度比で2010年に重量比で2%削減が目標ですが、引き続き

軽量化容器への切り替えを進め、目標達成を目指します。

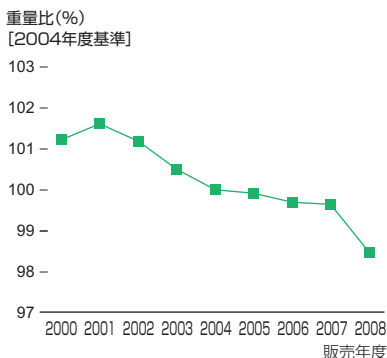
## リサイクルの取り組み

私たちは、みなさんのお手元に届いて役目を終えた容器が新たな容器として生まれ変わるまでをしっかりとサポートしたいと考えています。製造している容器に関するリサイクル団体に積極的に参画し、2007年度は下図の国内リサイクル状況となりました。

### 3Rの概念図



### 陰圧飲料スチール缶の重量変化



### 各種容器の国内リサイクル状況(各業界団体データより)

